
私の部屋にいるのは...

saika

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私の部屋にいるのは…

【Nコード】

N1482K

【作者名】

saika

【あらすじ】

夜、一階のリビングにいた私の耳に、二階から物音が聞こえてきました。

テレビの音かと思ったんですけど、本当は…。

がたがたっ

「ん？」

物音が響いてきました。

一階のリビングでテレビを見ていた私は、思わず上を見上げました。

でも耳を澄ませても、今度は聞こえませんでした。

テレビの音かもしれない。

そう思いながらも、物音は断続的に聞こえてきました。

しばらくして、静かになりました。

やがて眠気におそわれ、私は寝ることにしました。

ところが…。

廊下に出ると、物が転がっていました。

階段の電気を付けると、階段にも物が転がっています。

その落ちていた物は、私の部屋にあった物。

私はそれらを拾い上げながら、階段を上りました。

しかし自分の部屋の前に来て、ふと違和感を覚えました。

…部屋の扉が、わずかに開いているのです。

扉は毎回、キチンと閉めます。

なのに今は、開いているのです。

思わず顔が歪みます。

開いている隙間から、手を差し入れ、壁にある電気のスイッチを手探りで探しました。

そしてスイッチを押して、部屋の中に入った私が見たものはっ…！

—私のベッドで、寝ていたネコでした。

…ドアノブを使って、部屋の扉を開けることを覚えたウチのネコが、私の部屋に扉を開けて侵入。

そして部屋の物をくわえて、廊下や階段で遊んだんです。

…だからドタバタうるさかったのか。

そして飽きて物をその場に置いて、疲れたので、ベッドの上で寝た。

私の、ベッドの、上でっ！

電気をつけられ、目をしょぼしょぼさせながらも、ネコは私を見て、怒られると思ったのか、逃げようと思いました。

けれど私はすぐに捕まえて、部屋の外に出しました。

ポイツ！と。

……ネコが寝ていたベッドは、ぬくもりが残っていて、とてもあったかかったです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1482k/>

私の部屋にいるのは...

2010年10月9日22時44分発行